

第155回(2026年度秋季)研究大会 発表申し込みのご案内

1. 大会情報

- 日程：2026年12月19日(土)
- 会場：拓殖大学文京キャンパス E館
<https://www.takushoku-u.ac.jp/access.html>
- 内容：研究発表・実践報告、基調講演・シンポジウム等
- 大会テーマ：(調整中)

2. 発表形式 ※対面のみ

- a. 研究発表(発表時間20分、質疑応答10分)
- b. 実践報告(発表時間20分、質疑応答10分)
- c. ポスター発表(ポスター・セッション会場で対面での発表、指定された時間帯(60分間程度)をコアタイムとしてポスターの前に立ちオーディエンスとやり取りを行う)

※審査結果や発表総数、プログラムのバランスなどの観点から、ポスター発表へ変更される場合があります。また、ポスター発表を希望された場合にも、審査の結果、研究発表や実践報告となる場合があります。予めご承知おきください。

3. 応募資格・発表資格

- 応募者は、応募時にLETの「会員(一般会員または学生会員)」である必要があります。所属支部は問いません。
- 発表申し込み時に、発表代表者および共同発表者の全員がLETの会員である必要があります。
- 新規に入会する場合、LET本部のウェブサイト(<https://www.j-let.org/?a=96>)から新規会員登録(仮登録も可)の手続きを行い、会員ID(会員番号)を取得してください。
- 大会参加登録までに発表者全員が当該年度のLET会費を納入する必要があります。

4. 申込方法・期限

- 発表を希望される方は、以下の「発表申し込み用フォーム」にアクセスいただき、必要事項を入力・提出してください。

発表申し込み用フォーム：<https://forms.gle/pJFjwBkvF7agUJ8S9>

- 発表の申し込みの締め切り日時は以下のとおりです。

2026年10月25日(日)23:59

※締め切り日時を過ぎて提出された発表要旨は受理できませんので、ご注意ください。

5. 募集内容

- a. 研究発表：外国語学習(学習言語は英語に限らない)，第二言語習得，言語学、文学、教育学等関連分野に関わる理論的・実証的な研究成果の報告
- b. 実践報告：外国語の教授法や教材，学習支援システム等の開発・利用・効果測定等に関わる成果の報告

6. 発表概要の作成方法

- a. 発表言語：日本語または英語とする。
- b. タイトル：発表言語に関わらず、日本語と英語の両方でタイトルを記載してください。
- c. 発表概要とキーワード：発表言語で記載すること。キーワードは5つ記入すること。
- d. 研究発表の発表概要：以下の内容が必ず含まれること。
 - i. 研究の意義や問題の所在、研究課題（research question）や研究目的について（日本語の場合は200字以内、英語の場合は100語以内）
 - ii. 手順・分析手法・参加者・結果について（日本語の場合は200字以内、英語の場合は100語以内）
 - iii. 考察・結論など（日本語の場合は100字以内、英語の場合は100語以内）
- e. 実践報告の発表概要：以下の内容が必ず含まれること。
 - i. 当該実践に至る背景（過去の実践を含む）（日本語の場合は200字以内、英語の場合は100語以内）
 - ii. 対象学習者・実践内容の概略など（日本語の場合は200字以内、英語の場合は100語以内）
 - iii. 考察・結論など（日本語の場合は100字以内、英語の場合は100語以内）
- f. その他：
 - i. 母語以外の言語を用いて発表概要を書く場合、応募前に必ず当該言語の母語話者による発表概要とキーワードのチェックを済ませておくこと。また、機種依存文字は使用しないようにすること。
 - ii. 2024年度までの研究支援プログラムの中間報告または成果報告の場合には、課題名を併せて記載すること。
研究支援プログラム採択課題一覧
https://www.j-let.org/kanto/adopt_project/
 - iii. 本年度新たにスタートする研究発表促進プログラムへの応募を希望される場合には、応募要領をご確認の上、お申し込みください。
研究発表促進プログラム
<https://www.j-let.org/kanto/study-support/>
 - iv. LET関東支部に限らず、学会や団体等から後援や助成を受けている場合には、要項や発表の中でそのことを明示すること。

7. 審査結果の通知

審査の結果は、2026年11月15日(日)までに、応募者にメールでお知らせします。

8. その他の留意点

- a. 応募可能件数：発表代表者としての発表は1件まで、共同発表者としての発表を含めて2件までとします。
- b. 応募内容：未発表の研究・実践であり、剽窃や二重投稿の疑いは一切ないことを確認の上で、ご応募ください。（他で審査中、発表・出版が決まっているが発表時には発表されていないものは「未発表」とは認められません）
- c. 会費納入：共著者も含めた発表者全員が、今年度分の会費納入を終えている必要があります。応募時未納の発表者は速やかに納入ください。未納入の著者が含まれる場合には、採択されたものであっても発表資格がなくなることがあります。
- d. 要項の執筆：採択された場合は、指定されたフォーマット(A4サイズ2ページ)で執筆していただきます。要項が適切に執筆されない場合、発表資格がなくなることがあります。
- e. 大会当日の発表：代理発表は認められません。また、発表の際には著者全員がその場にいる必要があります。
- f. 研究倫理について：実験・調査の際には、協力者に相当な苦痛や負担をかけないよう、十分に配慮してください。発表者におかれましては、倫理綱領や行動規範、成果の発表方法、研究費の適切な使用など、所属する教育組織が提供している研究倫理に関するコース等や、日本学術振興会が提供する「研究倫理eラーニングコース(<https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx>)」の受講を奨励いたします。